

導入して実感!

Good

## Airシフトのここが

- スタッフからのシフト希望が管理画面に自動反映されるので、シフト希望を転記する手間が省け、転記ミスもない
- シフト作成後の出勤依頼や変更願いは、シフト管理画面を見ながらチャット機能を利用。スタッフは出勤していなくても確実にシフト調整依頼を受取り、返事を行うことができる
- 最大2か月（利用開始月と翌月）は無料体験期間なので、初期費用ゼロで導入できる



スタッフから送られたシフト希望はシフト管理画面に自動反映されるため、転記の手間が大幅に省かれる。確定したシフトはスタッフが持つシフトボードに共有されるので、各自がすぐに確認できるが、希望者には管理画面を元に印刷したシフト表を配布している。出勤依頼などはメッセージ機能を使ってスタッフに伝え、調整している。

シフトボードと連携して  
スタッフも嬉しいAirシフトアルバイトスタッフ  
武井由貴さん

2年前より朝9時から午後3時あるいは4時まで週4、5日のペースで勤務しています。スマホで操作できるシフトボードはとにかく使いやすいですね。たとえばシフト希望を作成するとき、過去のシフト履歴が表示されるので、そこから希望シフトを選んで入力するだけで作成が完了し、提出までの時間はわずか10分です。変更希望もメッセージでやりとりできるので、出勤してない日でも調整してもらえます。以前は月2回、シフト希望をメモした紙を提出していましたが、紙でやりとりするのは手間がかかりましたし、失くすリスクもありました。シフトボードのリマインド機能でシフト希望の提出を忘れることもなくなりました。

アルバイトスタッフ用アプリ  
シフトボード

アルバイトスタッフ用のシフト管理ソフトとして、圧倒的な人気の無料アプリで、ダウンロード数は550万以上。カレンダー表示でシフト日がひと目でわかり、時給を入力すると毎月の給料を自動計算。交通費や深夜時給などの設定をしておけば、収入計画も立てられる。Airシフトとの連携は、店側が用意したQRコードをシフトボードから読み取るだけ。同店ではほぼ全員がシフトボードから希望を提出し、確定シフトを受け取る。シンプルなコミュニケーションで希望を伝えられるので、スタッフにも好評だ。

## 安心のサポート体制

アカウント登録後は、店長とスタッフそれぞれに、わかりやすい紙のマニュアルが送付される。また、専用ヘルプデスクが開設されており、操作に困ったときには気軽に相談できる体制がとられている。

問い合わせ先  
Airシフトヘルプデスク ☎0120-759-225  
(平日 10:00 ~ 19:00)



森の中のカフェをイメージした店はウッディなインテリアで統一され、シンプルで温かみのある雰囲気。清潔感のあるキッチンとケース内に並ぶ彩り豊かな野菜が、おいしくて身体が喜ぶメニューを象徴している。夜にはオーガニックワインなど各種アルコールも提供。オーガニックにこだわったメニューは健康に気を遣う女性客だけでなく、ベジタリアンの外国人や男性客にも好評で、会社の宴会利用もあるなど、幅広い層から支持を得ている。また子供用の椅子や食器も用意。店内奥には小あがりの個室があり、子供連れのママランチ会が毎日満席状態となっている。

| MENU   |   |
|--|---|
| <br>里芋のコロッケ<br>600円                          | <br>丸ごと!爆弾トマトのスパゲッティ<br>1200円   |
| <br>ベジミートラザニア<br>1300円                       | <br>チキン南蛮<br>900円   |
| <br>有機ココアとバナナのバウンドケーキ<br>600円 (ドリンクセット1000円) | <p>全メニューが卵と乳製品不使用なのでチキン南蛮のタルタルソースには豆乳マヨネーズを使用。肉を使わないベジミートラザニアや看板メニューである爆弾トマトのスパゲッティなどナチュラルな味わいながらボリュームがあり、男性にも好評だ。他ににぎり・唐揚げ・温野菜などをセットにしたキッズプレート750円も大人気だ。</p> |

| SHOP DATA   |
|---|
| <b>Organic Cafe あたたかなお皿</b><br>東京都武蔵野市御殿山1-5-5<br>N's吉祥寺1階<br>☎ランチ 11時~15時<br>カフェ 15時~17時<br>ディナー 17時~21時(L.O.20時)<br>不定休 |

## Airシフトの導入でシフト作成時間が半減

Airシフトでシフト希望回収率がアップ。  
シフト調整もスムーズになり管理負担が軽減

東京・吉祥寺にある「Organic Cafe あたたかなお皿」は野菜ソムリエ協会認定のカフェレストランだ。Airシフト導入でシフト希望回収率が向上。シフト管理画面に自動反映された希望を元に素早くシフト調整に取り掛かることができ、結果、シフト作成時間が半減した。

導入店 Organic Cafe

やりとりも作成もラクになるシフト管理サービス

## あたたかなお皿 × AirSHIFT

JR・京王線吉祥寺駅より徒歩4分。駅前の喧騒から離れた井の頭公園近くに立地する「Organic Cafe あたたかなお皿」は、野菜ソムリエ協会認定オーガニックカフェとして2015年にオープンした。文字通り無農薬・減農薬でつくられた野菜と有機食材を中心に身体に優しい料理を提供する店だ。料理には卵と乳製品を使用せず、ベジタリアンやヴィーガンにも対応可能なメニューを提供する。メニューアイテムは40種ほど。手軽なワンプレートランチから、ワインと共に楽しむ前菜やメイン料理のアラカルト、宴会に最適なコース料理など幅広く、全粒粉を使ったオリジナルケーキやスイーツと有機コーヒーなどのドリンクを楽しむことができる。客層はランチタイムの9割が女性客。休日ランチやカフェタイムには小さな子供を含む家族連れの利用が多い。夜も7割強が女性客だが、会社の歓送迎会などで利用する男性客もおり、三鷹の森ジブリ美術館を訪ねた外国人が帰りに立ち寄るケースも増えている。席数は子供を含めて20名まで利用できる個室を合わせて55席。客単価はランチ1500~2000円、夜はアルコールを含めて3000円だ。

Organic Cafe  
あたたかなお皿  
黒滝久美子氏

シフト調整のため、店にあるiPadで出勤依頼の可否をごまめにチェックする黒滝氏は、手元のスマホでシフト管理できるAirシフト専用アプリの導入を検討中だ。

「使い慣れたiPadに設定するだけですぐに使えたので抵抗がなく、それまでシフト希望票を表計算ソフトに転記していたのですが、その手間が省けた分、シフト表作成にかかる時間が半減しました。シフト調整の回収率がアップ。シフト調整もスムーズになり管理負担が軽減した。」

でもある黒滝久美子氏は、「身体に良いものを食べたい、おいしいベジタリアンメニューが食べたいなど、目的来店のお客様が多いのが特徴です。またアレルギーを持つ親子が安心して食事できるレストランとして認知されているので親子連れのお客様に支持されています」と語る。

「シフト希望の回収率がアップ。転記不要で作成時間も半減。」

当店の人員体制は社員2名とアルバイトスタッフ11名の計13名。厨房は平日土日共に厨房専属社員1名とホールも兼ねて働けるアルバイトスタッフ1名、ホールは平日1名、土日2~3名のアルバイトスタッフを担当する。アルバイトスタッフは主婦と大学生とが半々だが、ランチタイムは主婦がメインだ。シフト管理サービスAirシフトを導入したのは2年ほど前。当店でオープン時より同じリクルートが運営するPOSレジアプリAirレジと予約台帳アプリレストランボードを連携させており、それらの担当者から勧められたのが導入のきっかけとなった。

「使い慣れたiPadに設定するだけですぐに使えたので抵抗がなく、それまでシフト希望票を表計算ソフトに転記していたのですが、その手間が省けた分、シフト表作成にかかる時間が半減しました。」

シフト作成が効率化できた結果、シフト改訂を月2回から月1回にでき、シフト管理の負担も軽減できた。黒滝氏は語る。Airシフトでは専用アプリも用意されているが、そのアプリを使えば、iPadのある場所まで行かなくても手元のスマホでスタッフとやりとりできるので、急なシフト調整もタイムラグなくスムーズに行うことができる。

黒滝氏は更なる効率化のため、Airシフトのアプリの導入を検討中である。

「当店の場合、ランチから夜営業まで通して働いてくれる人が少なく、また大学生は同時期に休むことが多いので、シフトの穴を埋めるのにいつも苦労していました。導入前は、希望票が届いた順にエクセルに転記していましたが、そもそも全員分揃わないのでシフトの埋まり具合が分からず調整もできません。新しいシフトが始まる前日まで毎日、出勤前や仕事の合間に2時間ほど掛けてシフト表とにらめっこ状態でしたから、今思えば大変な時間の無駄です。それがAirシフト導入後はシフト希望が締切日にほぼ揃うので、シフトの穴が分かり、すぐに出勤依頼ができます。メッセージ機能で送った出勤依頼に回答が無い場合は、チャットアプリでも出勤依頼しますが、シフトボードとチャットアプリと2本立てで依頼するようになったただけでも効率率は良くなりました。」

「アルバイトスタッフはひとりを除いて全員がシフトボードを使っていることでシフト希望の提出率も良くなりました。」

Airシフト導入前は月2回1日と16日にシフト改訂していたが、当時は10日前に提出するはずのシフト希望票が揃わないため、シフト作成そのものが進まなかったという。

「当店の場合、ランチから夜営業まで通して働いてくれる人が少なく、また大学生は同時期に休むことが多いので、シフトの穴を埋めるのにいつも苦労していました。導入前は、希望票が届いた順にエクセルに転記していましたが、そもそも全員分揃わないのでシフトの埋まり具合が分からず調整もできません。新しいシフトが始まる前日まで毎日、出勤前や仕事の合間に2時間ほど掛けてシフト表とにらめっこ状態でしたから、今思えば大変な時間の無駄です。それがAirシフト導入後はシフト希望が締切日にほぼ揃うので、シフトの穴が分かり、すぐに出勤依頼ができます。メッセージ機能で送った出勤依頼に回答が無い場合は、チャットアプリでも出勤依頼しますが、シフトボードとチャットアプリと2本立てで依頼するようになったただけでも効率率は良くなりました。」